



宇宙の子

笑顔 輝き つながる 学校～チーム三隅～

浜田市立三隅小学校

浜田市三隅町古市場450

No.6 令和2年10月26日発行

文責 校長 樋野淳巳

秋を感じて

先日、学校給食で食べたご飯が、普段の味と違うことにすぐに気づきました。学校栄養士に尋ねると5年生が稲刈りをしたお米だと話してくれました。しろやま営農組合の方が子どもたちにと、持って来てくださったお米でした。新米をおいしくいただき、三隅の秋を感じました。

子どもたちには10月の全校朝礼で「季節を感じよう」という話をしました。日本には、はっきりとした四季があり、それぞれの季節を味わう文化があります。花見やお祭りなど行事から季節を感じたり、和食に代表されるように、食べ物から季節を感じたりこともあります。また6年生の国語で学習しますが、俳句といった季節を感じる文学もあります。せっかく四季を感じる日本に住んでいるので、子どもたちには自分の身の回りでちょっとした季節の変化を感じてほしいことを伝えました。季節の変化を感じ取るには、普段からあわただしく過ごすのではなく、心に余裕をもってほしいと話しました。そして、心に余裕があって周りの良さに気づく人は、きっと友達など周りの人の良さにも自然と気付ける人になれるとも話しました。

朝礼の後早速秋の虫を見つけに行った学年があったり、金木犀の花を教室に飾る教員がいたり、放送委員会の子どもたちが、児童が作った俳句を給食の時間に紹介したりと、季節を感じる取り組みをしています。4年生以下は10月21日に遠足に出かけました。低学年はアクアスに、中学年は浜田メープル牧場（井野）とグラントア、万葉公園に出かけました。秋晴れの中、出かけることができ活動を通して秋を感じたと思います。

これから、5年生は自然の家宿泊研修、6年生は修学旅行を行います。そこでも秋の良さを感じ取ってほしいと考えています。

ちなみに子どもたちに好きな季節を尋ねると、夏と冬が多かったです。寒い冬が多かったことに少し驚きましたが、これは、クリスマスとお正月があるからだそうです。

読書の秋

学校図書館も、その季節に合わせ本の紹介や飾りつけをしています。七夕の時には、七夕飾りをしたり、中秋の名月の時には月関連の本を紹介したりしています。今はハロウィンが迫ってきましたので、ハロウィンの飾りつけをして児童を迎えています。今年度コロナでの臨休もあり、貸出冊数が減少することも考えられましたが、8月の時点で今年度の目標貸出冊数の半分以上になりました。うれしいことです。これも学校司書さんや図書委員会で、児童が本に興味をもつよういろいろな工夫をしている表れだと思います。2学期も10月末から11月末まで読書月間を設けています。今学期も読書ビンゴをしていろいろな種類の本を読む取り組みを行います。しっかり本に親しんでほしいと思います。

【最近の出来事】



5年生はプログラミング学習を行いました。
タブレットを使って学習しています。



2年生は石正美術館を見学しました。塔に上がって
描かれた絵を見ました。



6年生はミシンを使って袋作りをしました。
地域ボランティアの方に来ていただきました。



4年生は神楽の学習をしました。今年も衣装やお
ろちを持って来ていただき、興味をもって学習し
ました。



図書委員会の児童が読み聞かせを行いました。
脚立に乗って本を紹介しました。



中学年の遠足では、万葉公園に出かけました。いろ
いろなアスレチックで思いっきり遊びました。ま
た、井野のメープル牧場やクランとアにも出かけ充
実した1日になりました。



低学年はアクアスに遠足に出かけました。シロイル
カのショーやアザラシのショーを見たり、アクアス
ランドのアスレチックで遊んだり楽しい1日を
過ごしました。